

2019 年度協働提案事業『茂原公園生物多様性保全事業』

これまでの主な経過と今後の予定 (010617 まとめ)

1. 第1回自然に親しむ会「自然とふれあうみどりの日のつどい」

ゴールデンウィークの5月4日「みどりの日」、新緑が美しい茂原公園で、多くの市民が参加して「自然とふれあうみどりの日のつどい」が開催されました。

新緑や草花を楽しみながら、茂原公園の自然について理解を深めました。



2. 外部講師を招いての植物調査

6月9日、千葉県森林インストラクター会との共同事業として、講師を招いて、植物調査を実施しました。保全区域1、2を中心に、約200種の植物（木本、草本、自生、植栽含む）が確認されました。また、アカショウマ（左2番目写真）やウツボグサ（右2番目写真）などの開花とともに、茂原公園の自然度の高さを示すミズタマソウ、ヤナギイノコヅチ（右隅写真）が新たに確認されました。

公園利用者にとっての危険木や、林床植物の生育にと

っての竹の過繁茂などについても話し合われました。



3. 保全区域の草刈り、ラベル付けなど

6月12日、保全区域2の草刈り（クズ、ススキなどを中心として）を、茂原公園自然愛好会会員で行いました（左写真）。桜の木にからまったツル切り（左2番目写真）や、野草のラベル付け（右2番目写真）も行いました。

保全区域1では、タムラソウのサイン設置や草刈りの作業を、斜面が急で危険なため、購入したガーデンスパイク（右隅写真）を使って行いました。



4. 今後の予定、7/6 草刈りボランティア（参加者募集中！）

7月6日に、草刈りボランティアを実施します。参加者募集中です。詳細は別添チラシのとおりです。なお、「広報もばら」6月15日号（8ページ）にも掲載されています。